

福岡大学附属大濠高等学校



2024年 学校案内

OHORI
HIGH SCHOOL



自主的に学び、高めあう。
そんな仲間をここで見つけた。

一人では乗り越えられない壁も、一人ではたどりつけない場所も、
ともに歩く仲間がいれば、まっすぐ前を向いて進んでいける。
あなたの可能性が無限に伸ばせるところ、それが「大濠」です。



CONTENTS

P1 目次	P7 進路指導	P15 施設紹介
P2 校訓／校長挨拶	P9 学校生活（大濠生の1年）	P17 制服
P3 大濠の新たな挑戦	P11 学校生活（一人ひとりの大濠時間）	P18 アクセス
P5 コース紹介	P13 部活動	

明朗闊達

明るく朗らかに
のびのびと
活動する

研学錬体

大いに学び
身体もしっかりと
鍛える

校訓

自重敬他

自らを尊重すると
共に
他をも敬う

進取創業

進んで事を為し
新たな価値を
創造する

幅広い教育活動を通して 社会に貢献する資質を育む

本校は1948年に設立されました。太平洋戦争後の混乱期という時代において、教育方針を次のように定めています。

「学校活動においては、その全てに教育的価値がある。学習のみに偏らず自由に幅広い活動を営ませ、個人の尊厳性と自主協調の精神に充ち、勤労と責任を重んじ、個性豊かな潤いある心身ともに健康な人格を育成し、民主的で文化的な社会に貢献する資質の啓発に努める。」

現在もこの教育方針に則って教育活動を行っています。まず充実した正課授業とそれに取り組む誠実な姿勢。さらに、教室での学習だけに偏ることなく、部活動や生徒会活動など自由に幅広く様々な経験を積み重ねることによって、礼節を尊び、自ら考え、また他と協調していく精神を育んでいきます。

このパンフレットの中には、学校生活の実態、各種の行事、部活動、大学への進学実績、校舎や環境、通学の利便性、そして在学する生徒の満足度など、皆さんが大濠高校を志望校として選ぶための様々な要素を盛り込んでいます。本校が皆さんにとって最も適した進学先かどうか、是非確かめてみてください。

福岡大学附属大濠高等学校
校長 曾野 正純



大濠の新たな挑戦

新しい時代、新しい自分に向かって、教員も生徒も挑戦を続けています。



大濠生とともに、教員も挑戦しています。教科担当としてのみならず、生徒会指導、部活動の指導においても活躍している生徒会指導主任の古園井淳先生(数学)、吹奏楽部顧問の岡理沙先生(化学)に話を聞きました。



— どのような授業に挑戦していますか？

古園井:単位数の多いクラスで3種類の授業展開を行っています。一人一人のニーズに出来る限り応えられるように、生徒たちとの対話を重視しています。私自身が、自分に今何が求められているのかを考え、様々なアプローチを行っています。

岡:iPadとプロジェクターの使用によって、板書量と板書時間の削減などの効率化を図っています。それによって生じた時間で、実験の実施や演習、実験動画の鑑賞、模型などを触っての作業、演習でペアワークを実施したりするなど、生徒たち自身が能動的に学習できる工夫をしています。

— 授業外で、先生方が挑戦していることは何ですか？

古園井:生徒会指導主任として様々な学校行事・課外活動などの運営を行っています。特に体育祭では、行事の魅力を一層高めるために、学年競技の点数化、女子ダンスに競争制を導入しました。また、YouTubeライブ配信、パブリックビューイングなどの提案・運営を行いました。

岡:吹奏楽部の顧問としては、生徒の自主性に重きを置いた活動をここがけています。私は相談役で、仕切るのは生徒。部長や副部長を中心にして、生徒たちがそれぞれの役割を果たしています。一人ひとりの力が積み重なってはじめて大きな挑戦が出来るのだと信じ、活動を支援しています。

— 挑戦してみたの感触は？

古園井:授業でも学校行事でも、私自身が学び、変化を起こしていくと、「自分も」と共にやる気を高めてくれる素敵な生徒達に恵まれていると感じます。昨年は多くの学校行事で生徒たちの活発な表情を、保護者にも観ていただけたと思っています。特に体育祭は3年ぶりでしたが、ブランクを全く感じさせない素晴らしい体育祭になりました。主体的に取り組む生徒が増え、競技のレベルは全体的にとても向上したと感じました。

生徒会は、体育祭をはじめとする行事の運営を行います。一方で新しい企画などに挑戦する創造性も発揮しています。今後とも、生徒会のメンバーが充実した活動をしていくことができるよう、力になればと思っています。

— 昨年はどのような事にチャレンジし、どんな成果を得ましたか？

水田:昨年はコロナ禍から少しずつ学校行事を復活させていきました。3年ぶりで経験した先輩がおらず思ったよりも大変なことが多かったのです。

田中:私は予餞会の担当でした。前年度、やや少なかった企画の数を増やすことから始めました。在校生だけでなく、先生方にも協力していただき感謝しています。ただ、私の経験不足でスケジュール管理が甘くなり、時間をオーバーしたのは申し訳なかったです。

落合:武道大会も3年ぶりに復活させました。分からないことが多くありましたが、柔道・剣道それぞれの顧問の先生、生徒の皆さんに協力してもらい無事終えることができました。しかし、一度途切れてしまったものを復活させるのは大変で、資料としてデータをきちんと取っておくことの大切さを痛感しました。来年の後輩にもきちんと引き継げるように準備をしています。

宇津木:武道大会に参加している生徒の皆さんが練習の成果を発揮し、生き生きと試合をしている姿を見ることができて運営として幸せでした。改めてこういった行事は運営する方、参加する方、双方にとって重要であると感じました。

水田:生徒会総務として、服装頭髮検査の見直し、スマートフォンの持ち込み解禁を公約として掲げていました。今年はこれを進めることができたのも大きな一歩でした。どうやって学校を変えていくのか、やり方が決まっている訳ではないので常任の人たちと協力して様々活動をしてきました。六校会議(近隣私立高校6校の生徒会による合同会議)で他校の生徒会にも状況を聞き、資料を作っていました。

昨年から、各クラスの委員長が自分のクラスを対象にスマートフォンの使い方・マナーについての授業を行うという案を考えていました。これを実現することで自分たちで意識を持って管理していけることを認めてもらうことができ、スマートフォンの持ち込みは許可されることとなりました。

岡:授業でも部活動でも、生徒たちが実際に見たり、触ったりした体験は、生徒たちに大きな影響を与えていると感じています。自分たちで考えて、やって、失敗したり成功したり。その経験が次のチャレンジへ繋がっていくと信じています。部活動でいえば、昨年は顧問が変わった一年目で、不安もいろいろありましたが、生徒たちはマーチングバンド全国大会10年連続出場の目標を達成してくれました。ただ、吹奏楽部の生徒たちは頑張りすぎる面もあるので力を抜き、分散させるための指導やフォローのあり方を模索しているところです。すべてをコントロールするのではなく、裏回しができる力が今教員には必要だな、と感じています。

— 今後挑戦してみたいことは？

岡:授業では、実験中心の授業を展開することが私の夢です。知識の提示や定着は家でもオンラインでも可能な時代ですが、本物を見て触って、体験することができるというのは、学校の授業の魅力の一つだと思うからです。大濠高校には、そのための設備も環境も充実しています。部活動では、このまま、生徒たちが頑張っていることが、広く皆さんに知られて評価されていくといいなと感じています。努力の先に結果が伴う経験をすることで、自分のことを過小評価しない、自尊心の高い生徒の育成をしていきたいと思います。

古園井:大濠には、新しい試みを「やってみるか」と聞くと、「やりたいです!」と応えることができる生徒が多いと思います。そんな大濠生は学習者として理想的で、教員としても接していてやりがいを感じさせてくれます。今後は、大濠の魅力を学校外の方々に一つでも多く知っていただく機会・環境を作っていきたいと思っています。大濠には、一般的には知られていないたくさんの魅力がまだまだありますから。

— 大濠高校の生徒はどのような生徒だと思いますか？

岡:さまざまな才能をそれぞれがもっている、ダイヤの原石のような生徒たちだと思っています。

古園井:近くに困っている人がいれば歩み寄り、その人のそばで手助けする。そんな生徒の話をよく聞きます。私も見習いたいですし、そんな大濠生を誇りに思っています。

服装頭髮検査の見直しも緩和の方向で話が進んでいます。社会の状況、大濠の伝統を考えて新しい基準を考えたいと思っています。

宇津木:色々話し合ううちに、急激な変化を起こしてしまうと大きな影響が出てしまうので、一歩ずつ建設的に進めていくことが重要だということも感じました。

水田:着実に前に進めてはいますが、様々な部分でうまくいかないことも多かったのです。方向性は一致していると思っていた提案も、話し合いを進めていくと様々な意見が出てまとめるのが大変だったり、段階的に変えていくと決めた後もあらゆる状況を想定しておかなくてはならないため、想像以上に時間がかかったりすべてが初めての経験で良い勉強になりました。

— 大濠高校の生徒はどんな生徒だと思いますか？

田中:大濠生は1人ひとりが自分の考えを持ち、自分で動いてくれる印象があります。特に学校行事には積極的に参加してくれます。

落合:そうですね。武道大会でも真剣に応援をしていたり、みんなで1つの目標を成し遂げる良さを知っている生徒たちだと感じました。

宇津木:勉強だけではなく、行事にもしっかりと取り組むのであらゆる行事が盛り上がります。大濠は文武両道と言われますが、こういうふうに行事を全力で楽しむことができるからだと思います。

水田:部活や勉強に様々な能力を持った生徒がいることが魅力だと思います。そういう生徒の中で生徒会役員として活動できていることに誇りを感じます。生徒の皆さんに恩返しのつもりでしっかりと活動しなくてはならないと感じています。部活動も各部が頑張るのではなく、大濠というチームとして応援している雰囲気があるので楽しそうな雰囲気が学校には溢れていると思います。



スマートフォンなどでも
ご覧いただけます

スーパー進学コース（1～2クラス）



難関国立大学への
現役合格をめざす
コースです。

難関大学への
入試に対応

独自のカリキュラムで授業を
すすめ、余裕を持った入試対策
を行います。

豊富な講義・
演習量

通常の授業時間に加え、朝・長期
休暇の補習を利用し、十分な
演習時間を確保します。

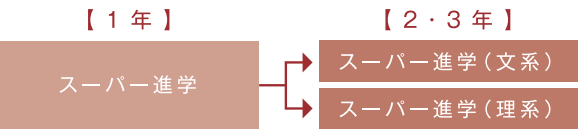
3年後を
見据える教育

1学年に1、2クラスの小規模
クラス編成で1人ひとりの特性
にあった指導を行います。

幅の広い人格を
目指す教育

部活動その他課外活動への
積極的な参加を推奨し、視野の
広い人間を目指します。

■コース選択の流れ



中高一貫コース（4クラス）

高校から入学する生徒とクラスが一緒になることはありません。

スーパー進学コース		2023年度入試の主な大学合格者数 (スーパー進学コース・現浪合計) 計190名			
国公立大学	合格者数	私立大学	合格者数	医学部医学科	合格者数
東京大	1	早稲田大	4	九州大	1
京都大	3	慶応義塾大	1	広島大	1
大阪大	1	上智大	3	佐賀大	1
九州大	11	東京理科大	3	福岡大	4
横浜国立大	1	明治大	7	関西医科大学	2
東京外国語大	1	青山学院大	1	順天堂大	1
千葉大	1	立教大	1	久留米大	1
熊本大	3	中央大	3	防衛医科大学	3
佐賀大	3	法政大	6	合計	14
鹿児島大	1	同志社大	4	薬学部	合格者数
宮崎大	1	立命館大	14	福岡大	14
九州工業大	4	関西大	2	立命館大	1
広島大	3	関西学院大	2	東京理科大	1
岡山大	1	近畿大	2	近畿大	1
信州大	2	福岡大	48	合計	17
富山大	1	西南学院大	19	看護学部	合格者数
合計	38	その他を含む合計	146	九州大	1
公立・準大学	合格者数			熊本大	1
防衛大	2			福岡大	7
防衛医科大学	3			その他を含む合計	13
北九州市立大	1				
合計	6				

進学コース（8～10クラス）



国立大学や
難関私立大学への
現役合格をめざします。

確かな学力の
定着

応用に繋がる基礎学力を付け
ることを意識した授業展開を
行います。

進学特別クラスとの
切磋琢磨

友人として、ときにはライバルと
しての意識を持つことで学習へ
のモチベーションが高まります。

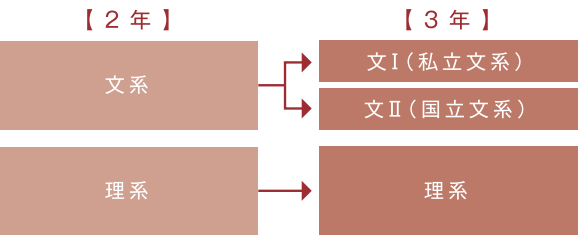
自ら選択する
学校生活

補習、部活等の課外活動や校外
活動への積極的な参加を推奨
しています。

多様な個性との
出会い

勉強・スポーツ・文化などさまざ
まな分野で活躍する友人との出
会いが大きな成長の糧となります。

■2年次以降のコース選択の流れ



進学特別クラス

進学コースの中に1～2クラス編成します。ハイレベルな内容にまで踏み込んだ授業を行い、九州大学など難関国立大学への進学を目指します。部活動などにも積極的に参加をしており、学校の中核を担います。1年時は入試の結果に基づいて、2・3年時は前年度の成績によって編成を行います。また、2・3年時は文系コース・理系コースへと分かれます。

進学コース		2023年度入試の主な大学合格者数 (進学コース・現浪合計) 計801名			
国公立大学・準大学	合格者数	私立大学	合格者数	医学部医学科	合格者数
大阪大	1	早稲田大	2	熊本大	1
東北大	2	東京理科大	8	大分大	1
九州大	13	関西大	12	東京女子医大	1
神戸大	1	関西学院大	15	藤田医大	1
九州工業大	10	同志社大	15	福岡大	2
福岡教育大	3	立命館大	54	久留米大	1
佐賀大	14	明治大	11	合計	7
長崎大	10	青山学院大	3	歯学部	合格者数
熊本大	10	立教大	4	東京医科歯科大	1
宮崎大	1	中央大	9	日本大	3
鹿児島大	6	法政大	3	奥羽大	1
山口大	3	近畿大	35	日本歯科大	2
筑波大	1	駒澤大	2	福岡歯科大	3
広島大	4	芝浦工大	2	合計	10
千葉大	2	順天堂	1	薬学部	合格者数
大分大	3	日本大	14	長崎大	1
新潟大	1	東洋大	12	福岡大	15
愛媛大	1	久留米大	5	山口東京理科大	1
横浜国立大	1	九州産業大	10	立命館大	1
鹿屋体育大	1	福岡工業大	5	国際医療福祉大	3
北九州市立大	6	崇城大	5	崇城大	3
福岡女子大	1	中村学園	4	第一薬科大	4
横浜市立大	1	立命館アジア太平洋大	1	その他を含む合計	32
埼玉県立大	1	国際医療福祉大	4	海外	合格者数
宮崎公立大	1	福岡大	236	NICインターナショナルカレッジ	1
大阪公立大	1	西南学院大	77	Northeastern Junior College	1
周南公立大	1	その他を含む合計	693	合計	2
山口東京理科大	1				
防衛大	4				
合計	105				



スマートフォンなどでも
ご覧いただけます

様々なプログラム



進路講演・説明会

キャリアガイダンスや受験業界の専門家による講演会などを行っています。「大学in大濠」と名付けた志望者の多い大学からの出張説明会には多くの生徒が積極的に参加しています。



福大講座

福岡大学に実際に赴き、興味のある学部
の先生方から学びます。志望学部を決める
上で参考になり、とても好評です。



ICTへの対応

生徒へは1人1台タブレットを配付、各教室へは
プロジェクターを完備しました。これらを活用し、
新しい教育の形がスタートしています。ICT機器を
用いてより深い理解を目指すことはもちろん、
これらを身近なツールとして有効かつ正しく活用
していくための技術・リテラシーを学んでいます。



ポートフォリオ

学業の成果や学校行事、部活動・課外
活動に積極的に参加し、得られた経験を
蓄積していく本校独自のポートフォリオを
活用します。高校生活の振り返りを行う
ことによって自分の進むべき道が見えてくる
生徒も多いようです。



教育課程

広い視野と多角的で発展的
な思考力を身に付けてもらう
ため、様々な分野に興味を持ち、
多様な教科を学んでほしいと
考えています。そのため、2年生
では大きく文系と理系に分ける
にとどめ、3年生から受験科目
に対応した科目選択を基本と
しています。

■2023年度教育課程表(数字は1週間の授業時数を表します。)

		国語	地歴・公民	数学	理科	保健・体育	芸術	英語	家庭基礎	情報Ⅰ	総合的な 探究の時間	ホーム ルーム
1年	進学	5	6	5	4	4	2	5	2	1	1	1
	進学文系	6	5	5	3	4	2	8		1	1	1
	スーパー文系	6	5	7	2	4	1	8		1	1	1
	進学理系	6	2	7	7	4	1	6		1	1	1
2年	スーパー理系	6	2	7	7	4	1	6		1	1	1
	文Ⅰ(私立型)	10	8	2	1	3	1	9			1	1
	文Ⅱ(国立型)	7	5	6	4	3		9			1	1
	スーパー文系	7	6	6	4	2		9			1	1
3年	理系(国立型)	6	2	8	9	2		7			1	1
	スーパー理系	6	2	8	9	2		7			1	1

推薦制度(全コース対象)

福岡大学附属推薦

本校は福岡大学の附属校であり、校内審査を経て福岡大学に進学できる附属推薦制度があります。この制度は医学部や薬学部を含めた全学部で実施されており、多くの生徒がこの制度を利用して福岡大学へ進学しています。また、推薦入学予定者に対しては入学前教育を行うなど、より一層の高大連携が進められています。

■2023年度 福岡大学附属推薦 学部・学科別採用人数枠 (毎年見直されています)

学 部 ・ 学 科		採用人数枠	学 部 ・ 学 科		採用人数枠
人 文	文化	2	理	応用数	5*
	歴史	1		物理科	4*
	日本語・日本文	1		化	4*
	教育・臨床心理	1		地球園科	4
	英語	2	工	機械工	6
	ドイツ語	3		電気工	6
	フランス語	3		電子情報工	7
	東アジア地域言語	2		化学システム工	6
法	法律	14	社会デザイン工	6	
	経営法	5		建築	6
経 済	経済	18	医	医	5
	産業経済	9		看護	5
	商	商	7	薬	10
経営		6	スポーツ 科	スポーツ科	3
貿易		6		健康運動科	
			文系・理系合計		157

指定校推薦

附属推薦と同様に、校内審査を経て大学に進学できる制度として、指定校推薦制度があります。指定校推薦制度は、本校を卒業した生徒の大学入試結果や入学後の成績に基づいて、各大学から推薦依頼を受けている制度であり、その年によって大学、学部、学科、人数などが変わります。2023年度入試では、文系コースに90大学以上、理系コースに60大学以上の推薦依頼がありました。

■2023年度の主な推薦枠

文系コース(90大学以上)		理系コース(60大学以上)	
大学名	人員	大学名	人員
早稲田大学	3	早稲田大学	2
東京理科大学	1	慶應義塾大学	1
明治大学	1	東京理科大学	8
青山学院大学	2	明治大学	3
中央大学	3	中央大学	1
成蹊大学	1	学習院大学	1
成城大学	2	芝浦工業大学	人数制限なし
立教大学	4	東京農業大学	11
関西学院大学	3	東京都市大学	7
同志社大学	5	関西学院大学	6
立命館大学	1	同志社大学	5
西南学院大学	8	立命館大学	6
立命館アジア太平洋大学	2	国際医療福祉大学	4

2023年度 大学入試合格状況

国公立・準大学合格者数 **249名**

- 九州大学 49名
- 東京大学 4名
- 京都大学 5名
- 大阪大学 4名

私立大学合格者数 **1192名**

- 早慶上智東京理科 97名
- MARCH 85名
- 関関同立 181名
- 福岡大学 352名

医歯薬看護系大学合格者数 **177名**

- 医学部医学科 63名
- (うち国公立大学 18名)
- 薬学部 78名
- 歯学部 16名

主な大学合格者数(全コース・現浪合計)

国立大学				公立大学					
大学	年度	2021	2022	2023	大学	年度	2021	2022	2023
東京大		1	3	4	九州歯科大		1	2	1
京都大		6	2	5	北九州市立大		9	6	8
北海道大		1	2		福岡女子大		5	4	
東北大		1	1	2	長崎県立大		1	2	
大阪大		4	4	4	山口東京理科大		5	2	2
名古屋大			1	1	横浜国立大		1		1
九州大	46	42	49		その他を含む合計	30	17	19	
東京工業大	1		2		準大学(文部科学省管轄外大学)				
一橋大	1		2		防衛大	5	9	7	
神戸大	2	3	4		海上保安大			1	
東京外語大		2	2		航空保安大	1			
福岡教育大	3	4	6		水産大	1			
九州工業大	16	14	24		防衛医科大	3	1	4	
佐賀大	18	20	29		準大学の合計	10	11	11	
長崎大	16	16	11		国公立・準大学合計	225	214	249	
熊本大	19	22	15						
大分大	7	1	4						
宮崎大	3	4	4						
鹿児島大	8	4	9						
筑波大	2	5	1						
広島大	8	12	12						
山口大	5	7	7						
横浜国立大	6	2	2						
千葉大	1	2	3						
その他を含む合計	185	186	219						

私立大学									
大学	年度	2021	2022	2023	大学	年度	2021	2022	2023
福岡大		389	327	352	明治大		33	28	32
西南学院大		155	106	110	青山学院大		11	17	10
九州産業大		12	23	13	立教大		12	8	12
久留米大		20	22	15	中央大		32	21	15
産業医科大		5	3	3	法政大		23	20	16
福岡工業大		39	55	16	MARCH小計		111	94	85
福岡歯科大		3	5	4	国際基督教大		1		
立命館ア太平洋大		3	10	1	自治医科大		1		
崇城大		20	12	8	北里大		7	4	2
関西大		27	33	20	芝浦工業大		11	8	11
関西学院大		17	22	30	専修大		1	2	4
同志社大		32	28	29	東海大		14	2	3
立命館大		105	71	102	桜美林大		2		3
関関同立小計		181	154	181	東京農業大		6	1	10
京都産業大		9		2	日本大		16	14	15
龍谷大		11	14	1	東京都市大		2		4
近畿大		93	98	53	明治学院大		7	1	2
早稲田大		14	8	29	その他を含む私立大学合計		1424	1213	1192
慶応義塾大		12	13	17					
上智大		5	3	11					
東京理科大		40	31	40					
早慶上智理科大小計		71	55	97					

医・歯・薬(看護)系志願者のための
「アカデミアシリーズ(医学部講座)」

医師、薬剤師、看護師を目指す生徒へ向けて「アカデミアシリーズ(医学部講座)」を開講しています。学年・コースに関わらず希望者は受講できるのが特徴です。福岡大学病院と連携し、医師としての資質・適性や生命倫理、死生観、臓器移植などの問題などを考える機会を持ちます。また、福岡和白病院の協力をいただく病院実習では、医療に携わる者のリアルな仕事、使命を体験することができます。



OHORI'S EVENTS

学校行事の多くは生徒が主体となっており行われています。体育・文化・進路学習など様々な分野の行事を取り入れ、個性的で創造性豊かな、社会に貢献できる人材の育成を目指し教育活動を行っています。



スマートフォンなどでも
ご覧いただけます

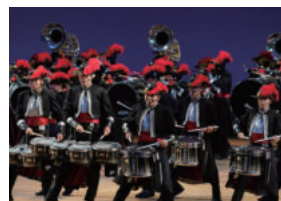
定期考査・実力考査

学力の定着度を測る年5回の定期考査は、どの分野にどの程度の理解度があるのかをきちんと確認できるよう、教員が丁寧に作り上げます。また実力考査として校外模試を受験することにより自分の位置を確認し、希望進路へ確実に近づけるよう指導します。



1年間の主な学校行事

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1学期始業式 入学式 遠足(学年別)	スマホ安全教室 中間考査	体育祭 期末考査	終業式 夏期補習(前期)	語学研修(希望者) 吹奏楽部定期演奏会 夏期補習(後期)	2学期始業式 文化祭 校内弁論大会 生徒会総務選挙	中間考査 芸術鑑賞 修学旅行(2年) 球技大会(1・3年)	期末考査	終業式 予餞会	3学期始業式 アドレセンス講座	学年末考査	卒業式 武道大会(2年) ダンス発表会(2年) 駅伝大会(1年)



体育祭

大濠魂 ～思い出に残る 体育祭に～

体育祭は、中高の生徒が全員参加できる行事です。大濠高校は生徒数が多く、マンモス校ですが、生徒一人一人が、体育祭実行委員やブロック団などの自分の役割を見つけ、生徒全員が主体となって企画、運営しています。競技では、中高一貫校の特徴を活かした中高合同競技や、伝統のある大濠体操など大濠にしかない様々な競技があります。また、体育祭練習期間には普段は関わることのない、中学生や高校生、先生との垣根を越えた繋がりができ、様々な学びを得ることができます。体育祭を通して新しくできた仲間と協同し、一つの目標に向かって、大濠生全員で創り上げる体育祭は、大きな感動と達成感をあたえ、最高の思い出になります！

体育委員長
鎌田 晴土さん(大濠中)

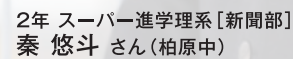
文化祭

生徒それぞれの 個性が溢れる文化祭を 目指しています

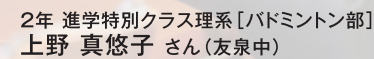
文化祭は文化部の日頃の活動の成果を学校内外に披露する場です。クラス企画やバンド企画など様々な企画が催され、普段見ることの出来ない友人の意外な一面を垣間見ることが出来る機会でもあります。また、昨年は出来ませんでした3年生が行う食品企画は毎年人で、行列が出来ています。各企画の準備から運営までをほとんど生徒が協力して行うため、企画間での大きな一体感が生まれます。一般のお客様が来校される行事を運営することで、多面的な視野と気配りも学ぶことができます。今年はテーマである「COSMOS」を思いながら、個性溢れる企画を楽しめる文化祭にしていきたいです。

文化委員長
善 茉彩さん(原中央中)

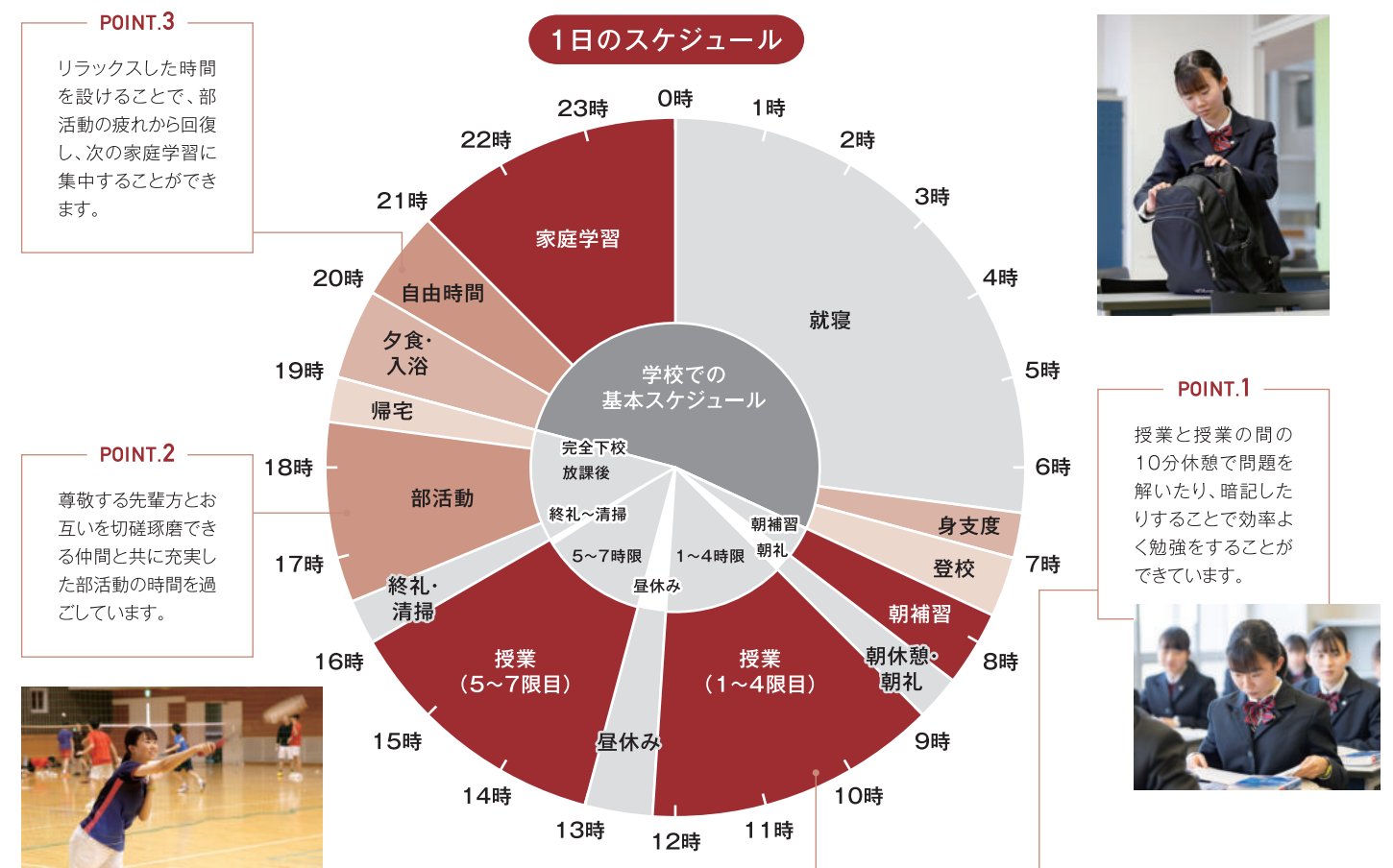
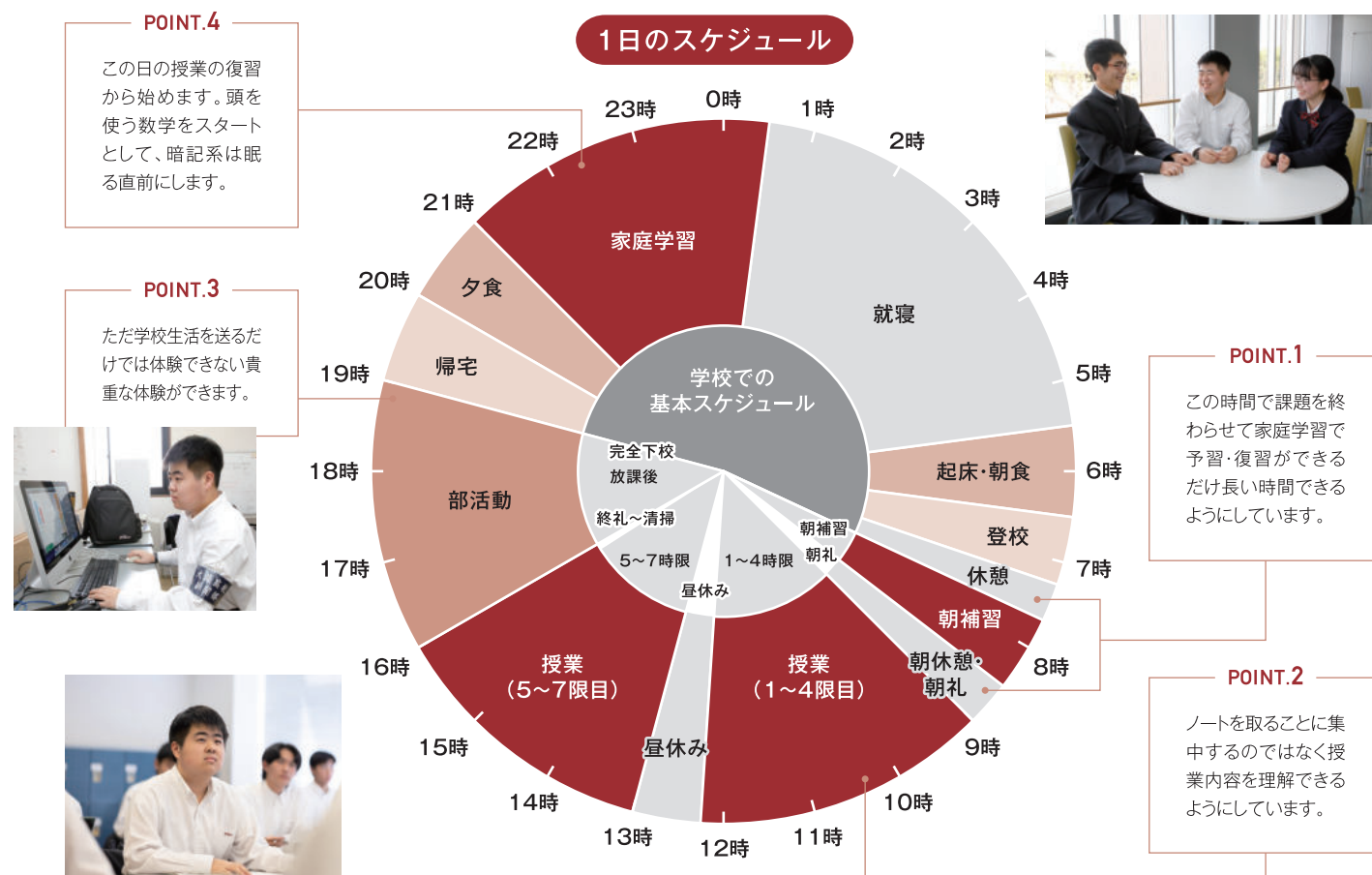




A3 卒業後は大学に進学し、その後は物理と数学の教員になることを目指しています。この2つは密接な関係があります。この関係を分かりやすく、楽しいと思わせられるような授業ができるような教員になりたいです。



A3 大濠を卒業した後は大学への進学を考えています。明確な目標をもつために、興味をもったことは調べ、様々なことに挑戦していきたいと考えています。今後の社会に貢献できる人になれるよう精進していきます。





体育部

硬式野球部	バレーボール部	剣道部	サッカー部	卓球部	弓道部
駅伝部	軟式野球部	柔道部	バドミントン部	水泳部	
バスケットボール部	ソフトテニス部	陸上部	テニス部	山岳部	

※硬式野球部、バスケットボール部、バレーボール部、軟式野球部、ソフトテニス部に関しては、男子のみとなります。

2022年度 主な成績(九州大会以上、県の上位を中心に)

剣道部

- 令和4年度 新人県大会 優勝
- 第37回 九州高校選抜大会 3位
- 第32回 全国高校選抜剣道大会 優勝 25年ぶり2度目

柔道部

- 令和4年度 全国高校総体 個人 準優勝
- 令和4年度 全九州高校柔道大会 3位
- 第45回 全国高校柔道選手権大会 団体 出場

バレーボール部

- 令和4年度 新人福岡県大会 優勝
- 第33回 全九州選抜大会 3位

バスケットボール部

- 第75回 全九州高校大会 準優勝
● 第75回 ウィンターカップ ベスト8

硬式野球部

- 第152回 九州地区高等学校野球 福岡県大会 優勝
●第152回 九州地区高等学校野球 ベスト4

軟式野球部

- 第30回 福岡県高等学校軟式野球北部地区大会 優勝
● 第60回 九州地区高校軟式野球大会 準優勝

陸上部

- U18陸上競技大会 男子300mハードル 出場
● 全九州高校新人陸上大会 男子110mハードル 8位

弓道部

- 第30回 九州高等学校弓道競技 新人選手権大会
男子団体 優勝
- 全国選抜大会 個人 出場

水泳部

- 令和4年(第84回)末弘杯 全九州高等学校選手権 出場
● 第70回 全九州高等学校(競泳)競技大会 出場

体育系同好会

空手道同好会
合気道同好会

文化部

新聞部	弁論部	物理部	英語研究部	模型部
演劇部	吹奏楽部	天文部	文芸部	華道部
美術部	写真部	電気部	歴史文化部	茶道部
書道部	化学部	生物部	かるた競技部	囲碁将棋部

文化系同好会

コンピュータ同好会
合唱同好会
インタラクト同好会
数学同好会

生徒会小委員会

放送委員会
図書委員会
応援指導部
(チアリーディング)

弁論部

- 第46回 全国高文祭 優秀賞(準優勝)ならびに文化庁長官賞

写真部

- 第46回 全国高文祭 出場

囲碁将棋部

- 第46回 全国高文祭将棋部門福岡県大会 準優勝

応援指導部

- 九州チアリーディングフェスティバル2022
自由演技部門 優勝

かるた競技部

- 第46回 全国高文祭 福岡県代表
- 令和4年度 九州総文祭 出場

吹奏楽部

- 第50回 マーチングバンド全国大会 銀賞
● 第40回 九州マーチングコンテスト 銀賞

新聞部

- 第46回 全国高文祭 出場

FACILITY INFORMATION

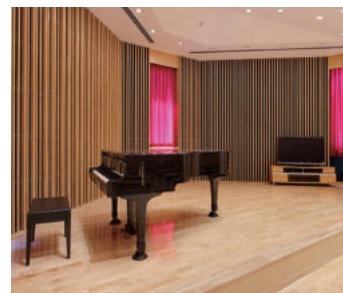
生徒ホール STUDENT HALL

開放感ある15mの吹き抜け

校舎内は吹き抜けとなっており、天井から自然光が差し込む明るく開放的な空間です。
4階の生徒ホールのフロアは地中熱による冷暖房システムを備えており、友人と語り合う憩いの場となっています。



視聴覚教室
自動収納可能な机・椅子を完備しており、特別授業や講演会などを行います。
北側は全面ガラス張りとなっており大濠公園を一望できます。



音楽教室



アリーナ



柔道場



剣道場



食堂 CAFETERIA

広々とした憩いの場、豊富なメニュー。

グラウンドに面した明るく開放的な食堂です。
定食・カレー・うどん・ラーメンなど安くても美味しいメニューを取り揃えています。
食事と共に生徒たちの憩いの場として活用されています。



スマートフォンなどでも
ご覧いただけます



図書館 LIBRARY

全国トップクラス 約90,000冊

生徒が自ら学ぶための場所です。
様々な興味・関心に応えられるような様々な分野の蔵書を多彩に取り揃えています。
閲覧・学習用の机も充実しており、集中した学習に取り組むことができます。

OPEN CAMPUS 2023

第1回 2023年
8月26日(土)

時間帯▶①10:00~12:10 ②13:30~15:40
中学3年生対象▶①②それぞれ600名
申込み受付▶8/6(日)9:00~

第2回 2023年
10月21日(土)

時間帯▶10:00~12:10
中学3年生対象▶600名
申込み受付▶10/1(日)9:00~

①学校長挨拶 ②生徒会総務挨拶
③授業体験(国・英・数の入試問題解説)
④施設見学

参加には予約サイトでの申込みが必要となります

- ・イベントのお申込にはメールアドレスをIDとして登録していただく必要があります。
 - ・「mclD(共通ID)」をお持ちの方はそちらをご利用ください。
 - ・緊急連絡がある場合は、ID登録されたメールアドレス宛に連絡いたします。
 - ・システムに関するお問合せは、イベント申込サイト右下の「お問合せ先」をご覧ください。(24H受付)
- 定員制および先着順の受付となります。



予約サイトは
本校HPまたは
こちらから



UNIFORM

男子の制服は落ち着いた色調のアーバングレー、
シャツはカッターシャツです。
女子の制服は濃紺色で、上着・スカートに
本校独自の織りが採用されています。
また、女子はスラックスも選べます。
通学靴は男女とも
黒のローファーとなっています。



アクセス



スマートフォンなどでも
ご覧いただけます

舞鶴寮(男子のみ)

1室2人部屋で冷暖房完備。二段ベッド・学習机
椅子・本棚・ロッカーなどを備え付け、
夜8時から2時間半、学習室で学習します。
寮監長・寮母さんが常駐し、
親身に生徒の相談に乗ってくれます。
学習時には教員が
ローテーションで
自習監督をしています。



校外の施設(本校専用の施設)

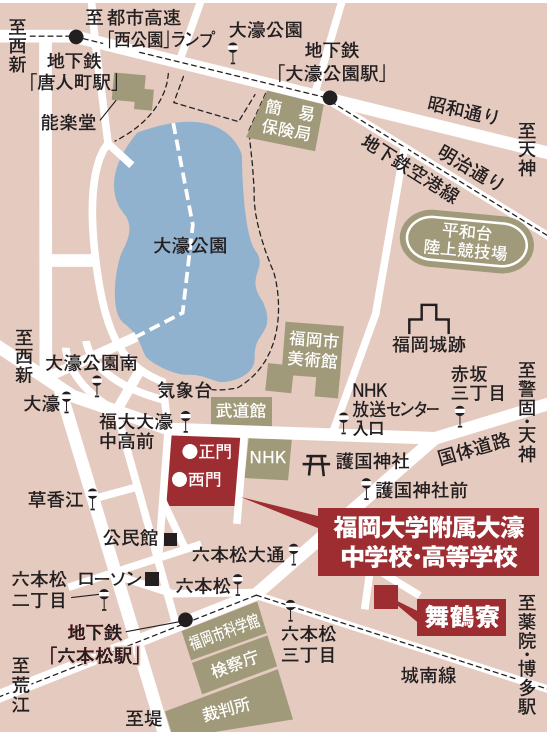


野球場(西区西都)



テニスコート(城南区友丘)

校舎から自転車です15分程の所にあります。
オムニコートが3面あり、男女テニス部と
男子ソフトテニス部が使用しています。



【住所】〒810-0044 福岡市中央区六本松1-12-1
【TEL】092-771-0731 / 【FAX】092-732-6637
【URL】https://www.ohori.ed.jp/

2024年度 入学試験実施要項

	専願入試	前期入試	後期入試
定員	50名	380名	30名
入学試験日	2024年1月19日(金)	2024年2月2日(金)	2024年2月10日(土)
試験教科	国語・数学・英語の 3教科と面接	国語・数学・社会・ 理科・英語の5教科	国語・数学・英語の 3教科